



子どもたちの知的好奇心に火をつけよう！

人気子役の芦田愛菜さんは、今年の4月に有名私立中学校に入学したことが話題となりました。愛菜さんは、子どものころから大人顔負けの演技力で有名です。歌にお芝居にと芸能活動も忙しいのにどうやってそんな高い学力をつけていったのでしょうか。

両親が一人の娘の教育方法として最も力を注いだのは読書でした。

「父親が読書家で、幼いころから愛菜ちゃんに本を与えていました。彼女が何かに興味を持ったら、答えやヒントになるような本を選んで、“この本を読んでごらん”と手渡したそうです。」「好奇心が旺盛な愛菜ちゃんは、すぐに本の虫になりました。伝記、図鑑、ファンタジーと読む本のジャンルも幅広く、小学校低学年で年間300冊、多いときで月50冊も読んでいたんです。」(雑誌記事から) 芦田愛菜さん→



身近な家族が本を読む後姿を見て育ち、知的好奇心が芽生えたときに本を与えられ、読書家になったのは自然の流れですね。そして、愛菜さんの読書量が高い学力をつけたことは間違いありません。

さて、昨年5月の読売新聞に、「教科書読み解けぬ中高生」という衝撃的な記事がありました。国立情報学研究所(NII)社会共有知研究センター所長 新井紀子氏らが、中高生が、教科書の内容を正確に読み取れる力を測るテストを実施しました。

新井紀子氏らが行ったテストの一部を紹介します。

仏教は東南アジア、東アジアに、キリスト教はヨーロッパ、南北アメリカ、オセアニアに、イスラム教は北アフリカ、西アジア、東南アジアにおもに広がっている。

オセアニアに広がっているのは()である。

A ヒンドゥー教 B キリスト教 C イスラム教 D 仏教 「中学校社会科教科書から」

いかがでしょう。ちなみに答えは一番下にあります。

中学生の正答率は53%でした。これは、どの言葉がどの言葉に係っているかが分かっていない。つまり教科書の内容が読めていない。誤読しているということになります。新井氏らが実施した様々なテストの結果から、「約5割の中学生が、教科書の内容を読み取れておらず、約2割が、基礎的な読解もできていない」という実態が分かったのです。

読書量と言葉の意味を理解し、文章を読み取る力である読解力とは必ずしも比例するものではないと思われませんが、福島県教育委員会の全国学力・学習状況調査の結果から「本県の小中学校とも読書冊数が多いほど各科目の得点も高くなる傾向が見られる」と分析しており、読書量と学力とは密接な関係があることがわかります。

とは言っても、「学力を高めるために読書を！」と言うのはちょっと味気ないものです。読書の楽しさを知り、より生活を豊かにするためには、まずは、お父さんやお母さんが、本を手にとってみてはいかがでしょうか。その姿はきっと子どもたちの知的好奇心に火をつけることとなるでしょう。

答えはB

本校6年児童4名がTPTの推進員に！

小中高生による少年非行防止活動「THE POWER OF TEENAGERS」(TPT)の推進員委嘱状交付式が9日(金)に須賀川警察署で行われ、本校から6年生4名が推進員に委嘱されました。TPTは須賀川警察署管内の小中高生が同世代の視点で少年非行を防止するため、環境美化活動や広報活動を行うボランティア団体です。今年度はクリーン作戦や非行防止キャンペーン、須賀川絵のぼり体験などの事業を予定しています。4名の皆さんの活躍に期待しています。

秋野 星空 柳沼 美姫 須田 菜月 駒木根 凜

6年1組 駒木根 凜

6月9日に市長さんと警察署長さんから、小学生の代表でTPTの推進員としての委嘱状と赤い帽子をいただきました。

TPTとは、10代の人たちで須賀川の町をよくする活動をしようという会です。中学生や高校生のメンバーといっしょに町のパトロールやゴミ拾いなどをします。町のためになることをたくさんできるとことを光栄に思い楽しみたいです。これからTPT一人として、活動している時もそうでない時も胸をはって生活しようと思います。



待ち遠しい水泳学習！ 7月10日(月)から実施予定！

現在、7月10日(月)のプール使用開始に向けて、プール工事も急ピッチで進められています。本校でのプールは4年ぶりです。子どもたちは、自分たちの学校の新しいプールで水泳ができることを今から楽しみにしています。

1年1組 いしどう みさき

わたしは、すいえいがくしゅうをたのしみにしてしています。がっこうのかえりにいつもプールができるのをみていました。わたしは、ばたあしやクロールがはやくおよげるように、がんばりたいです。



6年2組 山寺 優成

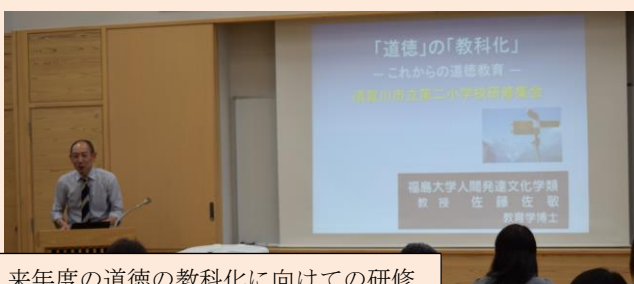
ぼくたちのプールができた。震災や校舎建て替えの影響で、ぼくたちは十分に泳ぐことができなかった。だからプールができてとてもうれしい。ぼくは今年、2つの目標を立てた。一つは、友だちに泳ぎ方や息つぎの仕方を教えてみんなの役にたつことだ。もう一つは、須賀川市の水泳交歓会で大会新記録に挑戦することだ。できれば自分の名前を残したいと思う。

今年の夏、新しいプールで水泳を全力でがんばりたい。

本校の夏季休業中のプール指導における保護者の皆様の監視当番(ボランティア)の協力依頼をしたところ、多くの方のご協力をいただけることになりました。予定した13日間(午前・午後の26回)全ての日でプール指導できます。保護者の皆様のご協力に心から感謝いたします。

指導力向上のため、私たち教師も子どもたちに負けないよう研修をしています

21日は、福島大学教授の佐藤佐敏先生をお迎えし、来年度から教科化になる道徳の授業についての研修会を行いました。22日は、小中一貫教育の研修会が行われ、二中学区の小・中学校の教職員が集まり、各小・中学校での取組みや小中で統一して取組むことなどを確認し合いました。26日は、2年2組の国語の授業を参観し、国語指導のあり方等を学び合いました。



来年度の道徳の教科化に向けての研修



二中学区の小中の先生が熱心に討論

